

# 道 徳

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	道徳 101 201	AB 274	平成31年
11	学校図書	学 図	道徳 102・103 202・203	AB 332	
17	教育出版	教 出◆	道徳 104 204	AB 276	
38	光村図書	光 村◆	道徳 105 205	B5変型 314	
116	日本文教出版	日 文◆	道徳 106・107 206・207	AB 408	
208	光文書院	光 文◆	道徳 108 208	A4変型 324	
224	学研教育みらい	学 研◆	道徳 109 209	A4 280	
232	廣済堂あかつき	廣あかつき◆	道徳 110・111 210・211	AB 332	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
22冊	東書・学図・教出・光村・日文・光文・学研・廣あかつき

## 2 都立立川小中高一貫教育校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

「次代を担う児童・生徒一人一人の資質や能力を最大限に伸ばさせるとともに、豊かな国際感覚を養い、世界で活躍し貢献できる人間を育成する。」という教育理念を踏まえ、小学校から中等教育学校までの12年間を一体として捉え、児童・生徒の発達等に応じて柔軟な教育課程を編成する。

### 【道徳における学習指導の展開】

- (1) 人間としての在り方・生き方の礎となる道徳的諸価値について理解することができるように指導する。
- (2) 自己を見つめ、協働的な学びで多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践する意欲と態度をもつことができるように指導する。
- (3) 自立した個人として、時に多様な価値観の対立がある場合も含め、人々と共に生きる社会の中で、よりよく生きることを考えることができるように指導する。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目(調査研究の対象)	対象の根拠	数値データの単位
a 他者を価値のある存在として尊重する態度の育成に資する教材数	都立小中高一貫教育校教育内容等検討委員会報告書 第2章 令和3年度都立小中高一貫教育校教育課程に係る基本方針	個
b 意見の対立を扱っている教材数	同上	個
c 国際社会で活躍し貢献できる人材としての資質・能力の育成に資する教材数	同上	個

### ※調査研究項目を設定した理由

- a 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公平に接する態度や、思いやりの心を育てるため、他者を価値のある存在として尊重する態度の育成に資する教材数を調査する。
- b 物事を多面的・多角的に捉える力を養うため、矛盾したり、対立したりしている概念や物事について納得解や最適解を考えることができる、意見の対立を扱っている教材数を調査する。
- c 将来、主体的に社会の形成に参画し、豊かな国際感覚をもって、世界で活躍できる能力を育成するため、国際社会で活躍し貢献できる人材としての資質・能力の育成に資する教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 特別の教科 道徳

	略称	発行者の番号	2	11	17	38	116	208	224	232
		東書	学図	教出	光村	日文	光文	学研	廣あかつき	
1	他者を価値のある存在として尊重する態度の育成に資する教材数	8	8	7	8	10	9	10	8	
2	意見の対立を扱っている教材数	3	3	2	3	3	4	3	4	
3	国際社会で活躍し貢献できる人材としての資質・能力の育成に資する教材数	4	4	5	5	7	6	4	4	